



未来船プロジェクト、いよいよスタート。



Ecology & Technology

# 未来船プロジェクト

環境技術と革新技術で未来の船舶・海洋設備を変える

問合せ先

**ダイキンMRエンジニアリング株式会社**

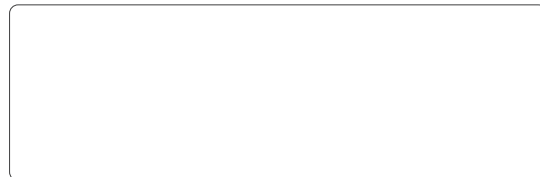
〈東京支店〉

〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町8 ハレール三井ビルディング15階

TEL (044) 210-3050 FAX (044) 210-3051

Email: marine.aircon@daikin.co.jp

URL : <https://www.daikin.co.jp/group/dmre/>



# 未来船プロジェクト始動。

## IoT 技術開発

### 海の空調は陸で守る

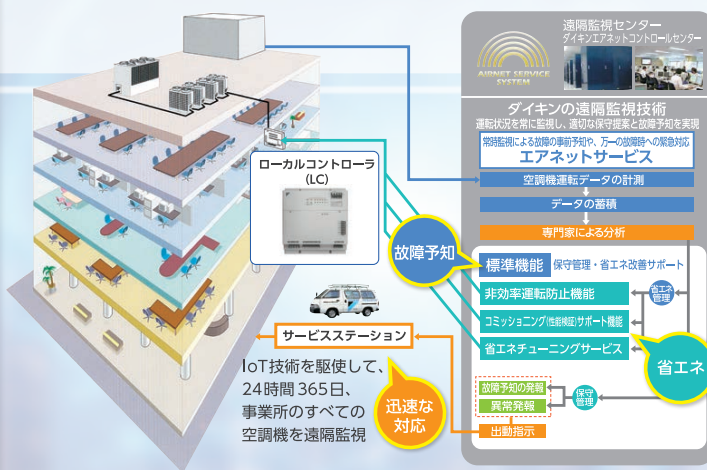
「船舶用空調システムの遠隔監視技術」で、安心で快適な船を。

実現したいのは、快適な航海を陸からサポートするシステム。海の上以外にもまるでオフィスにいるかのような環境をめざします。海上ブロードバンドを経由して、地上から船内の空調のパフォーマンスを徹底管理。ダイキンの空調遠隔監視・操作技術は、すでに27年間のノウハウがあります。陸上用空調システム（エアネットサービス）で培った経験をもとに、省エネ・故障予知・ニーズに応じた迅速な対応をめざします。

#### 船舶用空調システムの遠隔監視技術のできるこ

- ☑ 空調のON・OFFや最適・快適な温度湿度設定で、省エネ・コストダウンを実現
- ☑ 部品などの故障予知機能で、突然起こる空調のトラブルを回避
- ☑ 故障部品の修理・交換は、次の寄港地で事前に手配。迅速な対応が可能に
- ☑ 空調の自動化・省力化で、乗務員の職場環境と働き方をもっと快適に

#### 陸上で培った空調システム遠隔監視技術を利用



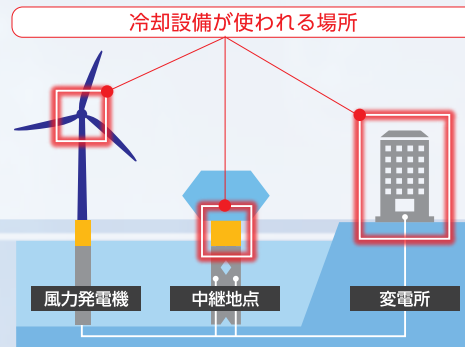
## 再生可能エネルギー

### 海の電気を空気でする

海が生み出す次世代再生可能エネルギー。  
「洋上風力発電関連設備」を冷却システムでサポート。

化石燃料による発電に伴うGHG排出がもたらす地球温暖化への対策として再生可能エネルギーの普及拡大が望まれています。なかでも、海に囲まれた日本にとって、将来性のある洋上風力発電が注目されています。ダイキンでは、船舶で培った海特有の環境への適合技術のノウハウを活かし、洋上風力発電関連設備での最適な冷却システム開発に向けて取り組んでいます。洋上での安定した電力づくりに貢献することをめざします。

#### IoT技術で「洋上風力発電」の冷却システムを状態監視

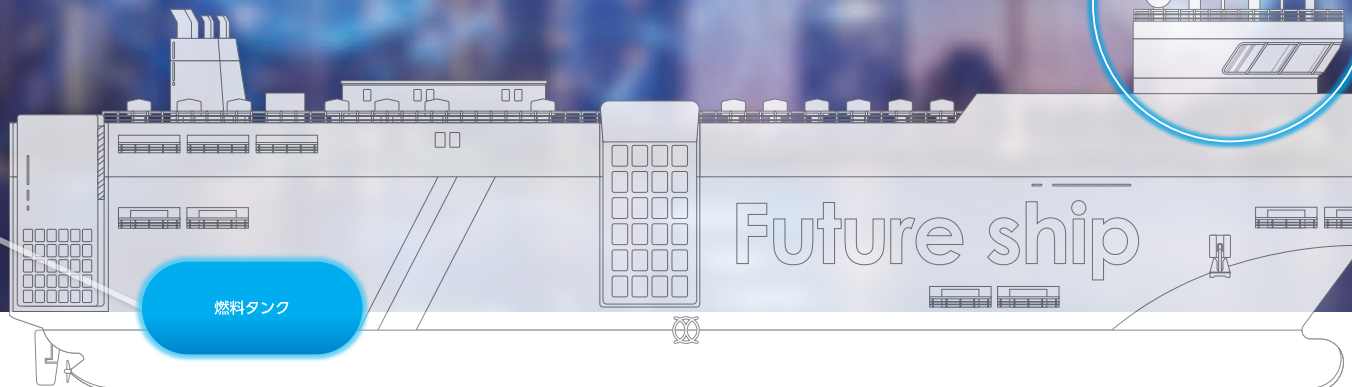
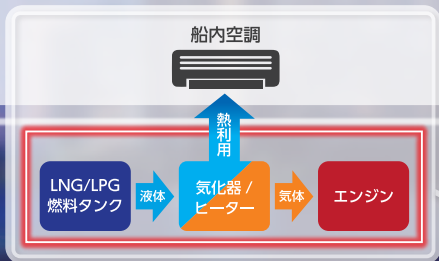


## 代替燃料の熱利用

### 海の未利用エネルギーの活用

環境負荷が小さく、広がりを見せる液化ガス燃料船。  
気化熱を利用した空調システムの実現に向けて。

環境意識が高まるなか、船のGHG抑制が重要課題となっています。そこで、近年導入が進められているLNG/LPGなどの液化ガス燃料船です。ダイキンでは、この液化ガス燃料の熱を利用した独自の空調システムの開発に着手。熱を利用することで、環境に配慮した省エネ性の高い空調システムの実現をめざしています。



海にも都会の暮らしを  
Urban Utility Life on Board